

第3章 知立市の緑の課題

緑の現況整理から、今後の緑のまちづくりの課題を以下に示します。

項目	知立市の特性	課題
緑全般	<ul style="list-style-type: none"> ○地球温暖化やヒートアイランドの緩和が求められます。 ○知立市の特徴的な緑をはじめ、多様な動植物の保全が求められます。 ○多彩な都市空間を形成する緑の維持や、新たな都市景観の創出が求められます。 ○市民の憩いの場やレクリエーションの場としての役割が期待されています。 	<ul style="list-style-type: none"> ○環境保全、レクリエーション、景観形成、防災の緑が有する多様な機能の確保
都市公園	<ul style="list-style-type: none"> ○都市公園等の計画的な整備が求められます。 ○公園等の老朽化のリニューアル等が求められます。 ○地域特性や地域防災計画上の位置づけ等に応じた防災機能の確保が求められます。 ○知立駅周辺の緑が重要である一方、満足度が低くなっています。 ○駅周辺の緑化のニーズが高くなっています。 ○公園・緑地の利用頻度は低下し、老朽化対策やリニューアルへのニーズが高くなっています。 	<ul style="list-style-type: none"> ○知立駅周辺の緑の量・質の充実 ○公園等施設の老朽化対策、ニーズへの対応（子育て世代、高齢者） ○既存施設を活用した公園の整備・再編検討
都市公園以外の施設	<ul style="list-style-type: none"> ○都市公園を補完する既存の施設等を有効活用した、機能確保が求められます。 ○公益施設や住宅整備事業において、緑を確保する取組みが求められます。 ○公共施設の緑の重要度は高い一方で満足度は低くなっています。 	<ul style="list-style-type: none"> ○市民等の活動や生活を支える緑の維持・創出 ○公共施設等の緑の維持・充実 ○住宅や事業所等の民有地の緑化
社寺	<ul style="list-style-type: none"> ○人の手により育まれてきた歴史的風土や伝統文化等の保全が求められます。 ○市内外からの貴重な交流の場、知立市特有の緑に触れあう場として、適切な保全・活用が求められます。 ○社寺の特徴的な緑について重要性を感じています。 	<ul style="list-style-type: none"> ○歴史・文化を伝える知立の特徴的な緑の保全・活用
農地	<ul style="list-style-type: none"> ○市街化区域内外における営農環境や農地の適切な維持及び保全が求められます。 ○市街化区域内外の農地に環境保全や景観形成等の役割が期待されています。 	<ul style="list-style-type: none"> ○市街化区域内外での農地の保全・活用
河川	<ul style="list-style-type: none"> ○治水対策と合わせ、多様な動植物の生息域・生育域となっている河川の緑の保全が求められます。 	<ul style="list-style-type: none"> ○豊かな水辺環境の保全・活用
活動	<ul style="list-style-type: none"> ○既存の多様な取組みを活かして、市民等の緑のまちづくりへの積極的な参画を促進することが求められます。 ○緑が地域を知る場として十分活用されていません。 ○緑が多いと感じる人は少なくなっています。 ○自宅の緑化、家庭菜園等の身近な緑化活動に対する関心が強くなっています。 ○市を含めた、多様な主体による公園等の管理が求められます。 	<ul style="list-style-type: none"> ○知立の歴史・文化を伝える取組みの推進 ○緑にふれる機会の創出と参画促進 ○多様な主体による公園等の管理推進